

『アジア文化』執筆要領

- 1 原稿作成について
 - (1) wordで作成すること。
 - (2) 本文は日本語、あるいは中国語で執筆すること。
 - (3) 原稿には、タイトル及び400字の要旨を英語と母国語両方で作成しつけておくこと。
 - (4) 3～5語以内のキーワードをつけること。

- 2 原稿本文は同じ書体・ポイントで統一すること。日本語はMS明朝の11ポイント、中国語は宋体小四のポイントとする。

- 3 注釈の番号表記は、[]を用いる。参考文献の番号表記は()を用いる。注肩数字は、上付文字で1, 2を用いること。注釈と参考文献は文末脚注形式とし、文末に付すること。

- 4 日本語の注釈は、引用論文のタイトルは「 」、著書のタイトルは『 』を用いる。初回に引用した論文或いは著書は、著者名、論文名・書籍名、出版社、年代、ページ数を順に記載すること。

- 5 中国語の注釈は、初回引用の場合、引用した著作の著者名、論文名・書籍名、出版社、年代、ページ数を記載すること。

- 6 論文は日本語の場合、400字の原稿用紙で30枚以内、中国語の場合、6000～12000字以内とする。参考文献、脚注及び図表中の文字も文字数に含める。

- 7 原稿には表紙（カバーページ）を付し、著者・執筆者の姓名、所属、住所、電話番号、メールアドレスを明記すること。